



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月11日

上場会社名 株式会社 バナーズ
 コード番号 3011 URL <http://www.banners.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 小林 由佳
 (氏名) 大内 修
 TEL 048-523-2018

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	1,787	17.7	36		23		17	
2021年3月期第2四半期	1,519	32.0	37		42		49	

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 18百万円 (%) 2021年3月期第2四半期 49百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	1.09	
2021年3月期第2四半期	2.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	9,068	2,242	24.6	137.89
2021年3月期	9,279	2,256	24.2	138.80

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 2,230百万円 2021年3月期 2,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期				2.00	2.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,071	14.8	139	220.6	112	298.1	92	240.0	5.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	20,236,086 株	2021年3月期	20,236,086 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	4,061,561 株	2021年3月期	4,061,268 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	16,174,617 株	2021年3月期2Q	16,745,380 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、そのテンポが弱まっております。

このような事業環境下におきまして、当社グループは全社を挙げて各事業の特性及び付加価値性を活かした事業活動を推進いたしました。

不動産利用事業におきましては、埼玉県本庄市の商業施設の再開発事業のうちの残り1棟の開発の対応を進めるとともに、新規投資案件の検討を随時行ってまいりました。新規投資物件の取得につきましては、これまでどおり案件ごとに収益性及び潜在リスク等あらゆる角度から慎重に検討を行っており、このたび群馬県館林市の物件を取得すべく土地売買契約を締結いたしました。引き続き新型コロナウイルス感染症に関するリスクや市場動向等に注意を払いながら、賃貸用物件の取得に向けて検討をすすめてまいります。

自動車販売事業におきましては、小型車のVEZELやFREED及び軽自動車のN-BOXをメインに販売活動に注力しましたが、新型コロナウイルス感染症が終息の兆しを見せず半導体などの部品供給不足のため納車遅れとなるなか、苦戦しながらも売上は前年同期及び直前四半期を上回る結果となりました。四輪新車及び中古車の販売は厳しい状況が続いている一方で、修理点検部門については人員を増強するとともに管理システムを有効活用し、お客様に迅速丁寧なサービス提供を心がけて、増収となりました。

楽器販売事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による演奏会やコンクールの中止及び学校の部活動や市民団体の活動自粛の影響が残り、厳しい経営環境が続いてはいるものの、楽器本体や消耗材であるリード及びリード製作関連商品の需要に回復の傾向が見られ、売上高は前年同四半期を上回りました。引き続き市場ニーズに即した上質な商品を豊富に品揃えして、オンラインショップのさらなる拡充や各種キャンペーンを企画するとともに、万全なウイルス感染対策や顧客目線に立ったサービス提供に注力し、業績回復に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,787百万円（前年同四半期比117.7%）、営業利益36百万円（前年同四半期は営業損失37百万円）、経常利益23百万円（前年同四半期は経常損失42百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益17百万円（前年同四半期は親会社に帰属する四半期純損失49百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産利用

売上高は193百万円（前年同四半期比155.3%）、セグメント利益は133百万円（同146.5%）となりました。

②自動車販売

売上高は1,397百万円（前年同四半期109.6%）、セグメント損失は39百万円（前年同四半期はセグメント損失24百万円）となりました。

③楽器販売

売上高は196百万円（前年同四半期比164.5%）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期はセグメント損失24百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末比211百万円減の9,068百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比198百万円減の6,825百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比13百万円減の2,242百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年5月13日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,524,492	1,413,716
受取手形及び売掛金	80,195	56,360
商品及び製品	593,185	616,910
原材料及び貯蔵品	3,726	3,580
前渡金	250	—
前払費用	8,982	16,119
短期貸付金	30,066	30,066
その他	76,671	10,399
貸倒引当金	△1,958	△1,429
流動資産合計	2,315,611	2,145,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,106,950	4,135,969
減価償却累計額	△1,647,925	△1,709,205
建物及び構築物 (純額)	2,459,025	2,426,763
機械装置及び運搬具	205,230	218,078
減価償却累計額	△69,097	△84,029
機械装置及び運搬具 (純額)	136,133	134,048
工具、器具及び備品	73,858	77,303
減価償却累計額	△43,223	△46,600
工具、器具及び備品 (純額)	30,635	30,703
土地	3,852,457	3,852,457
リース資産	43,725	47,399
減価償却累計額	△34,849	△36,898
リース資産 (純額)	8,875	10,500
建設仮勘定	485	485
有形固定資産合計	6,487,613	6,454,959
無形固定資産	2,991	3,252
投資その他の資産		
投資有価証券	18,402	18,402
長期貸付金	387,471	387,438
繰延税金資産	41,783	42,562
その他	37,995	27,131
貸倒引当金	△11,949	△11,269
投資その他の資産合計	473,702	464,265
固定資産合計	6,964,307	6,922,478
資産合計	9,279,919	9,068,201

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	289,954	161,442
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	227,544	266,872
1年内返還予定の預り保証金	54,994	55,290
未払金	46,616	22,842
未払費用	24,950	23,639
未払法人税等	4,465	6,741
未払消費税等	17,075	23,532
賞与引当金	12,171	14,527
前受金	235,064	258,400
その他	22,136	23,078
流動負債合計	1,534,973	1,456,367
固定負債		
長期借入金	3,201,520	3,097,792
役員退職慰労引当金	14,030	15,609
退職給付に係る負債	90,116	97,046
預り保証金	1,360,644	1,337,025
長期前受収益	99,491	96,092
再評価に係る繰延税金負債	718,180	718,180
その他	4,704	7,321
固定負債合計	5,488,687	5,369,068
負債合計	7,023,661	6,825,435
純資産の部		
株主資本		
資本金	307,370	307,370
資本剰余金	576,022	576,022
利益剰余金	439,876	425,082
自己株式	△717,735	△717,770
株主資本合計	605,534	590,704
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,639,601	1,639,601
その他の包括利益累計額合計	1,639,601	1,639,601
非支配株主持分	11,121	12,459
純資産合計	2,256,257	2,242,765
負債純資産合計	9,279,919	9,068,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	1,519,216	1,787,901
売上原価	1,163,222	1,350,758
売上総利益	355,993	437,143
販売費及び一般管理費	393,346	400,768
営業利益又は営業損失(△)	△37,353	36,374
営業外収益		
受取利息	3,506	3,088
受取配当金	88	58
その他	8,299	2,064
営業外収益合計	11,894	5,211
営業外費用		
支払利息	16,570	18,087
その他	728	351
営業外費用合計	17,298	18,438
経常利益又は経常損失(△)	△42,757	23,146
特別損失		
固定資産除却損	14,672	105
特別損失合計	14,672	105
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,429	23,041
法人税、住民税及び事業税	490	4,928
法人税等調整額	△8,160	△779
法人税等合計	△7,670	4,148
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△49,759	18,892
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△733	1,337
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,025	17,555

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△49,759	18,892
四半期包括利益	△49,759	18,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,025	17,555
非支配株主に係る四半期包括利益	△733	1,337

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△57,429	23,041
減価償却費	88,526	96,206
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,416	6,930
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	781	1,579
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	△1,208
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,012	2,355
受取利息及び受取配当金	△3,594	△3,146
支払利息	16,570	18,087
固定資産除却損	14,672	105
売上債権の増減額(△は増加)	48,813	47,170
棚卸資産の増減額(△は増加)	△80,174	△43,623
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,578	△128,512
未収消費税等の増減額(△は増加)	36,676	59,193
未払消費税等の増減額(△は減少)	△915	6,457
預り保証金の増減額(△は減少)	229,921	△27,447
その他の資産・負債の増減額	25,898	△15,266
小計	290,602	41,923
利息及び配当金の受取額	3,917	2,763
利息の支払額	△12,800	△14,326
法人税等の支払額	△1,057	△3,073
法人税等の還付額	9,803	11,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	290,464	38,420
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△32,204	△22,200
定期預金の払戻による収入	13,000	18,000
有形固定資産の取得による支出	△421,845	△58,467
貸付けによる支出	△280,000	—
貸付金の回収による収入	176,033	33
有形固定資産の除却による支出	△7,500	—
その他の支出	△4,297	△250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△556,814	△62,885
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	145,800	—
長期借入れによる収入	279,500	35,000
長期借入金の返済による支出	△57,174	△99,400
自己株式の取得による支出	△35	△35
配当金の支払額	△32,526	△31,711
リース債務の返済による支出	△5,556	△3,566
財務活動によるキャッシュ・フロー	330,007	△99,712
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	63,657	△124,177
現金及び現金同等物の期首残高	1,301,319	1,424,006
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,364,977	1,299,829

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、四半期連結累計期間等に係る四半期連結財務諸表への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結累計期間等に係る四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	124,704	1,274,855	119,656	1,519,216	—	1,519,216
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,698	—	—	30,698	△30,698	—
計	155,403	1,274,855	119,656	1,549,915	△30,698	1,519,216
セグメント利益又は 損失(△)	91,240	△24,055	△24,548	42,636	△79,989	※ △37,353

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△79,989千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※四半期連結損益計算書の営業損失(△)

II 当第2四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	193,633	1,397,427	196,841	1,787,901	—	1,787,901
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,912	72	—	30,985	△30,985	—
計	224,546	1,397,499	196,841	1,818,887	△30,985	1,787,901
セグメント利益又は 損失(△)	133,668	△39,973	2,743	96,438	△60,063	※ 36,374

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△60,063千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※四半期連結損益計算書の営業利益

(重要な後発事象)

当社は、2021年11月11日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議いたしました。

詳細につきましては、本日（2021年11月11日）公表いたしました「自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ」をご参照ください。